

第2回「URUZO！」WG 議事録

【開催概要】

- ・開催日時:2017年3月15日(水)19時00分から
- ・開催場所:ふれあい歯科ごとうにて
- ・参加メンバー:五島先生、板垣先生、高瀬さん、清水さん、趙さん(株式会社ネクスト)、藤崎さん(日本介護食品協議会)、三松さん(マルハニチロ)、勝岡さん(アサヒグループ食品)、的場(ハウス) 議事録作成:的場(ハウス食品)

【主な議題】

1. 病態別・糖尿病別のメニュー・製品選択
2. 9月3日第1回 最期まで口から食べられる街づくりフォーラムの意見交換

【議事内容】

1. 病態別・糖尿病別のメニュー・製品選択

1)各社製品を、ヘルシーネットワークの栄養成分・区分から商品リスト作成(板垣先生)

①主食・②主菜・③副菜・④デザート・⑤水分補給の区分でリスト化し、選択できるようにした。

製品ソート内容:メーカー名、シリーズ、固さ・栄養成分(病態別)

今後、商品画像なども掲載し分かりやすくしていく。

●糖尿病食…UDF区分、エネルギー、炭水化物、食塩相当量

●腎臓病対応…UDF区分、たんぱく質、エネルギー、食塩相当量

2)病態別に、介護・医療食シート作成

朝・昼・夕で、気にする栄養素量を献立構成内容に記載・管理

ターゲットは?栄養指導する人。在宅の要介護者には、もう少し簡素化できないと難しい。

懸念する病態…糖尿病、腎臓病、高血圧、脂質異常症、等

3)当日の意見

<作成ツール>

・内容が複雑なので、アプリ・タッチパネル等で簡単に選択できたらよい。

・今回の検討は、介護食を必要としている高齢者で病態をもった方でも食べられるようにするのが目的。間口はもっと簡単な方がいいのではないか?

・患者様の病態を入力(何をどの位食べていいのかがわかる)区分から選択スタート、主菜をえらんで、メニュー構成が分かり、一日で食べられる量。メニューが分かると良い。

・高齢者(身長・体重)、病態別(透析・CKD) 体重・年齢・ステージ別でも摂取できる量が異なる為、ひとくりでは設定できない。

・腎臓病で区分3・4に相当する方は何を食べているのか? 食べられるものが少ない為ニーズが根強い。咀嚼嚥下困難重度で腎臓病・糖尿病の方々を優先すべきではないか?

・一日の摂取量で調節できればよい。摂取の基準をどう設定していくかがポイント?

<商品について>

- ・UDF製品は基本使いきりのみ推奨しており、小分け使用には対応していない。
- ・困っている人にメニュー・商品を伝えても、お客様の購入ルートを確認していると広がっていかない。お客様が購入できる状態にまでする→ヘルシーネットワークさんご紹介が一番いいのではないか？通販では、まとめ買い・セット買いし普段の献立に取り込んでいるが、全部加工食品で賄おうとすると価格がネック。

<次回以降の検討内容>

- ・まずは病態別の栄養摂取データの基準を明確にしなければならない。65歳以上高齢者の病態別で、メニューの優先は主食・主菜から作成スタート。最終的にはセット・副菜・間食まで取り込んでいっても良い。
- ・優先して主食・主菜、おいしい人気の10品程度でカテゴライズした提案を行う。写真・買い場がわかると良い。全部を通販介護食品で献立作成するのは、お客様が費用面で対応困難。また製品もたくさんありすぎると、分かりにくく選択する気にならない。10品程度に絞った方が分かりやすい。

2. 9月3日第1回 最期まで口から食べられる街づくりフォーラムの意見交換

●企業協賛内容への意見

1. チラシサンプリング 協賛金額1万円

効果あるか？ ブースを出展する場合だと不要。置いておくだけではあまり効果ない。

2. ブース出展 協賛金額3万円

コマ数:13

食品メーカー以外も口腔ケア等の会社も出展希望はある。

会議室をもう一つ借りれば出展は増やせる。例:食品メーカー13、その他10。検討。

3. コラボ企画の開催 協賛金額5万円

【次回予定】

- ・次回のURUZO！ミーティング:4月26日(水) 19時~予定 ふれあい歯科ごとうにて

【議論】

●次回までに作成事項

- ・病態別、主食・主菜の基準データの作成(板垣先生)
- ・各社主食・主菜のおすすめ10品の提案(各メーカー)

●上記持ち寄って次回打合せ実施

以上